検体前処理分注装置

開発コンセプト

■業界最速：サーボモータ駆動5ヘッド可変ピッチ分注機構により業界最高クラスの処理能力を実現。
チッププレセット機構の装備により動作ストロークを短縮、高処理能力を実現。

■環境設計：エアーレス（コンプレッサーレス）設計により施設ユーティリティー負荷を低減。
クラス10,000の設計基準により、コンタミネーションリスクを低減。

■高拡張性：自動搬送に対応した高効率なライン構築に対応が可能。
周辺機能（開栓・ラベル読取・ラベリング・液量検出）との一体ライン構成も可能。

機　　構

■元検体投入機構　：元検体ラックを自動で搬送します。標準で30分以上のバッファーが可能です。

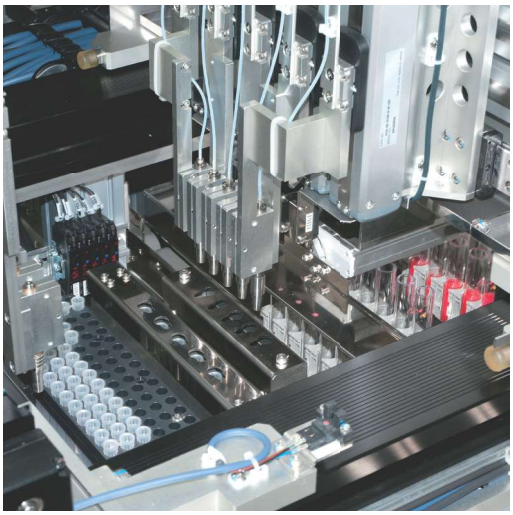
■緊急検査検体ラック投入機構　：緊急検査が必要な検体ラックの割込み投入が可能です。

■子検体ラック自動供給・払出機構　：子検体ラックを自動で搬送します。標準で30分以上のバッファーが可能です。

■分注チップラック自動供給・払出機構　：90本チップラックの自動供給払出をします。標準で30分以上のバッファーが可能です。

■分注チップラックプレセット機構　：チップのプレセットを行います。処理能力の向上に寄与します。

■検体ラック払出機構　：検体ラックの仕分排出を行います。自動搬送への接続も可能です。



基本諸元

処理能力	1,000検体／時間以上（1000μ　1：1分注時） 650検体／時間以上（1000μ　1：2分注時）
分注精度	CV値1%以内　（1,000μ分注時静的精度）
動作速度	X軸：400mm／sec（加速度0.2G以内） Y軸：200mm／sec（加速度0.2G以内） Z軸：200mm／sec（加速度0.2G以内）
本体サイズ	W800×D1200×H1700

対象ワーク

採血管	φ13～16　L75～100 ※その他異形サイズにも対応します。
ラック	各種1～10本ラックに対応します。
分注チップ	1,000、2,500μ ※その他サイズにも対応します。

機　　能

- プレ液面検出機能
- ノズル、チップ詰まり検出
- サンプル不足検出
- 液面検出機能
- 各種BCラベル対応（NW-7、ITF、CODE39、CODE128、JAN等）
- 液垂防止機構

共同開発：株式会社柴崎製作所 ほか

三機工業株式会社

0713（D）